

2024年

3・15市川正一碑前祭 没後79周年

光市鮎歸りで開催



市川正一の碑



山口県本部版

NO. 306

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

山口県本部

〒754-0004

山口市小郡金堀町

21番の1

林洋武方

電話&FAX

083 (972) 3987

国は治安維持法が悪法であったことを認め

犠牲者に謝罪と国家賠償を！

治安維持法による山口県出身の被害者 7名

片山康式

1942年頃没

30歳

上海で入院中に領事館警察に

逮捕、尋問され問もなく死亡

宮川 洋

1945年7月21日没

26歳

中国で憲兵に射殺

される

市川正一

1945年3月15日没

54歳

4・16弾圧 宮

城刑務所で獄死

新庄憲光

1945年2月28日没

33歳

1942年張家口

で検挙 豊多摩刑務所で獄死

宮内謙吉

1934年9月5日没

33歳

1932年10月「

聳ゆるマスト」配布事件 山口刑務所で獄死

田中サガヨ

1935年5月14日没

24歳

1933年12月

赤旗配布活動 市ヶ谷刑務所、病気で執行停止、直後死去

宮内はる

1936年12月23日

28歳

亀有、新潟無産者

診療所活動で検挙 新潟県で自死

検挙、送検された山口県出身者

89名

河上肇、手塚英孝、中本たか子、宮本顕治、田熊真澄 ほか

(国賠同盟山口県本部が1997年までに調査したもの)

私の戦争体験 北朝鮮の難民であった頃(3) 林洋武

「蛍の光」の大合唱 順安神社が燃やされた

17日の午後でした。朝鮮人の若者がトラックに乗り「蛍の光」を大合唱していきました。共同井戸のオマニイ(お母さん)たちがメモを見ながら「蛍の光」を歌っていました。ただ当時朝鮮語で歌を歌うことは禁じられていましたので日本人にとっては初めての朝鮮語の合唱でした。それは朝鮮人たちが「愛国歌」とよぶ民族歌に「蛍の光」の曲をつけた歌でした。私は大きくなってこの歌詞を知りました。そして感動しました。歌の文句は今の韓国の国歌になり曲も変えられました。愛国歌は六番までありますが一番だけ紹介します。韓国の人たちのアイデンティティを示すものです。おそらく抵抗組織が日本の官憲に隠れて人々に伝えたものだと思います。「東海の海水と白頭山が乾きつきるまで神の護り賜うます。」「東海の海水と白頭山が乾きつきるまで神の護り賜うわが祖国万歳 無窮花三千里 華麗なる江山 大韓人よ大韓を永遠に保存せよ」東海の海水とは日本海のこと。白頭山とは朝鮮の最高峰で中国の国境にあります。無窮花とはむくげの花、韓国の「国の花」です。三千里とは朝鮮半島の北から南までの距離。日本の一里を朝鮮では十里とします。「無窮花(むくげ)」とか「三千里」とかは韓国人たちがたとえ

ば雑誌の題名などに使います。朝鮮では国のことを「錦繡江山三千里」といつて美しい錦の織物のような河と山をたたえる美称として「三千里」を使います。順安警察署は16日には解放され日本人の警察官は真つ先にトラックに荷物を積んで逃げてしまいました。

その夜17日のことです。わが家から道をはさんだ丘の山頂付近にある順安神社が赤々と燃え近所の人たちが騒いでいました。日本人は朝鮮を植民地にするすべての市邑(町)面(村)に神社を建てました。順安にも小さい神社がありました。太平洋戦争が始まると毎月8日(大戦が12月8日に始まったので)には必勝祈願で朝早くから参るようになっていました。母はエブロン姿に大日本婦人会というたすきを掛けて日本人会の数十人のお参りの先頭に立ちました。子供も動員されていました。朝鮮人の一団はそれより大きなのぼりを立てたりしながら数百人単位でお参りにきていました。参加しないとい配給がへらされるといふこともあり日本人の婦人会より熱気がこもっていました。また、神社の前では頭を下げること鳥居に小便をかけさせないなどいろいろ細かく決めていて朝鮮人の本音では怨嗟の的でした。それが京城神宮はじめ全朝鮮一斉に火をつけられたのです。これも後で知りましたがキリスト教系団体の指示だったらしいです。社会の秩序が音を立て崩れていました。(続く)